

参加チームの皆様

関東高等学校ヨット大会テクニカル委員会

令和4年度 関東高等学校 ヨット大会 計測のご案内

★6月10日（金） 計測を、以下の通り実施します。

1 計測の流れ

- ①計測シートへの記入 … 大会公式ページにアップしています「計測シート」を出場艇数分、参加校においてダウンロードして、艇ごとに太線枠内に記入しておいてください。（なお、大会受付時に、大会本部（艇庫）で受けとることもできます。）
- ②受付（計測順申込み）… 各学校代表者は、計測受付（艇置場テント）に掲出しています「計測順申込表」に、学校名・各艇種別計測艇数を記入してください。計測は受付順に行います。計測は、男女・種目を区別せず、学校ごとに行います。
- ③計測準備 … 下記 6 に従って計測の準備をしてください。また必要書類を用意して計測順をお待ちください。
- ④計測
- ⑤合格ステッカー貼付 … ステッカーは、大会終了まで剥がさないでください。

2 計測受付・計測場所について（天候により変更になる場合もあります）

計測受付・計測は、艇置場に設置されます「テント付近」で行います。

3 計測順について

6月10日（金） 09:00～ 先着順に、計測順申込表に記入いただくことができます。
なお、午前9時30分までに記入しなかった学校は、テクニカル委員会が計測順を指定します。
09:30～ 計測順申込表に従って計測します。
（計測準備が出来次第始めます。）

計測の進捗状況は、各自で、陸上本部前のホワイトボードにて確認ください。
計測順が来たときに、計測準備が整っていない（計測所にいない）場合、一番最後にまわっていただきますので、御理解ください。
また、再計測になった艇は、最後にまわってもらうことになります。

※16:00～開会式ですので、15時までに計測を終えるように御協力ください。

4 必要書類について

- ① 計測シート（1艇につき、1枚）（**来場前に、大会ホームページからダウンロードしてプリントアウトしてください。**）
 - ※ 計測シートの、太枠内に必要事項を記入してください。
- ② 420級は、MC/MF、計測証明書
 - ※ 艇体とセール番号が異なる場合は、それぞれの「計測証明書」を持参してください。

5 計測物品について

各種目とも、計測する艇体、セール、スパー、艀装品、ライフジャケットは、1艇1セットです。
なお、420級において、補欠選手が着用するライフジャケットも持ち込んでください。

6 計測する艇体、セール、スパー、艀装品などの計測準備について 各艇種共通の準備

- ①艇体重量計測は実施しませんが、艇・艀装品・セールは、可能な限り乾燥状態として下さい。

- ②セールをセールバックから取り出してきて下さい。
セール番号、セールボタンなどの確認を行います。
また、ボートカバー、セールバッグ、トラピーズハーネス（420級）、工具など、計測に関係しない物は艇内に置かないでください。
- ③ライフジャケット（スキッパー、クルー兩名、控え選手）の確認を行います。
- ④女子のセールについては、メインセールの赤ダイヤ◆の確認を行います。
●女子で、ダイヤを付けていない艇は、参加申込時に購入を申し込めば、艇庫で購入することができます。
●男子は、赤ダイヤ◆を剥がすこと。

420級の計測準備

- ①**マストを立て、メインセール・ジブセールを揚げておいてください。**
なお、計測当日、強風などでセールを揚げるが困難な状況の場合は別途指示します。
ブームバング・カニンガム・アウトホールなどのコントロールロープは艤装してください。
センターは付けたまま、ラダーは艇に取り付けた状態で持ち込んで下さい。
計測所では、**艇を横倒しにして計測を行う場合があります。**艇内に不要な物は持ち込まないように御協力ください。
☆メインセールとスピナーカーのセール番号の同一を確認します。
☆ラダーストッパーの確認を行います。
☆メインセールストッパーの位置確認を行います。
☆曳航ロープの長さを測ります。（すぐに長さを測ることができるようにしてください）
- ②420級のセールは、基本計測を終了し、クラス規則の適合していることを示す**公式計測員のサインと計測を行った日付が記載**されている必要があります。
- ③スピポール及び補正重量（記載がある場合）の確認を行います。

レーザーラジアル級の計測準備

- ①**ボトムマストを立て、ブームをセットした状態でブームバング等コントロールロープ類を艤装**してください。
トップマスト、センター、ラダーは艇体と一緒に持ってきてください。
☆マスト流れ止めロープもチェックしますので、つけておいてください。
☆曳航ロープの長さを測ります。（すぐに長さを測ることができるようにしてください）
- ②すみやかに計測をおこなえるよう、各パーツのレーザークラスステッカーが見えるようにご協力をお願いします。**（来場前に、ステッカーの確認をお願いします。）**
- ③センターケース内の確認を行います。
- ④バテンの確認を行います。

7 計測後の流れ

- ①計測に合格した場合、「合格ステッカー」を貼付します。ステッカーは、大会終了まで剥がしてはいけません。ステッカーを貼り替える行為は不正行為に当たるおそれがあります。
「計測シート」は返却しません。
- ②不合格の場合、「計測シート」を返却しますので、不合格箇所を修正後に再計測を受けてください。
- ③再計測は、全チームの通常計測が終わってから、受け付けることとなります。

★ 艇、艤装品、セールの修理・交換について

計測終了後、クラス規則により任意に交換できるもの以外は、テクニカル委員会の承認を得ずに、修理・交換することはできません。

修理・交換の手続き（流れ）

- ①テクニカル委員会で「修理・交換 再計測依頼書」を陸上本部で受け取り、記入後に「テクニカル委員会（陸上本部）」に提出する。

②テクニカル委員会にて再計測の必要・不要を確認する。

再計測必要との指示を受けた場合、修理・交換完了後に、テクニカル委員会にて（修理・交換完了確認）、または（再計測）を行う。

注1

艇、艀装品及びセールを修理しようとする艇は、上記にもある通り、必ず事前にテクニカル委員会に申告した後に、修理を行ってください。（S I 21.1）

注2

テクニカル委員会への「修理・交換 再計測依頼書」による、再計測は、可能な限り速やかに行います。

注3

本大会本部では、艇、艀装品及びセールの修理、交換品の貸与はできません。また、修理道具等の貸し出し等を行いません。

★ 海上計測及びピックアップ計測

各種目とも、海上にて任意に抜き取り、海上または陸上にて計測を行うことがあります。

（S I 21.1）

海上では、対象となった艇は速やかにテクニカル委員（テクニカル・コミッティーボートは、白旗に赤字で「T」を掲揚）の指示に従い、艇体、セール、艀装品、スパー類、ライフジャケット等がクラス規則に適合し、大会計測合格品かどうかの確認に協力してください。